

## 1. 総論

### 【総括判断】「管内経済は、緩やかに持ち直している」

| 項 目  | 前回（6 年 10 月判断） | 今回（7 年 1 月判断） | 前回<br>比較                                                                            |
|------|----------------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 総括判断 | 緩やかに持ち直している    | 緩やかに持ち直している   |  |

（注）7 年 1 月判断は、前回 6 年 10 月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

#### （判断の要点）

個人消費は、物価上昇の影響がみられるものの、スーパーやコンビニエンスストアが堅調となっていることから、全体としては緩やかに持ち直している。生産活動は、プラスチック、窯業・土石が緩やかに持ち直しつつあるものの、化学が一進一退の状況にあることから、全体としては一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

#### 【各項目の判断】

| 項 目        | 前回（6 年 10 月判断）  | 今回（7 年 1 月判断）   | 前回<br>比較                                                                              |
|------------|-----------------|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 個人消費       | 緩やかに持ち直している     | 緩やかに持ち直している     |  |
| 生産活動       | 一進一退の状況にある      | 一進一退の状況にある      |  |
| 雇用情勢       | 緩やかに持ち直している     | 緩やかに持ち直している     |  |
| 設備投資       | 6 年度は前年度を上回る見込み | 6 年度は前年度を上回る見込み |  |
| 企業収益       | 6 年度は増益見込み      | 6 年度は増益見込み      |  |
| 企業の<br>景況感 | 現状判断は「下降」超      | 現状判断は「上昇」超      |  |
| 住宅建設       | 前年を下回っている       | 前年を下回っている       |  |
| 公共事業       | 前年度を上回っている      | 前年度を上回っている      |  |

#### 【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな持ち直しが続くことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「緩やかに持ち直している」

スーパーは、衣料品等に弱さがみられるものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。コンビニエンスストアは、米飯類や飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。ドラッグストアは、飲食料品や化粧品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。家電大型専門店、小型・低単価モデルへの需要シフトなどがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。ホームセンターは、防災用品や防犯用品等に動きがみられるものの、暖房用品等の動き出しが弱く、全体としては底堅いものとなっている。百貨店は、高額品等に動きがみられるものの、衣料品等に弱さがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。乗用車の新車登録・届出台数は、普通車は前年を上回っているものの、小型車及び軽乗用車は前年を下回っていることから、全体としては前年を下回っている。観光は、外国人観光客の増加により、緩やかに回復している。旅行は、国内旅行、海外旅行ともに、緩やかに持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 秋口に例年より気温が高かったことや物価高により、衣料品全般の売行きが悪い。(スーパー)
- 野菜の相場高により、手の届きやすい価格帯のカット商品や、価格が安定しているセット商品が好調。(スーパー)
- 売場面積を大幅に拡大するなど、販売促進に注力している冷凍食品の動きがよい。(スーパー)
- 新商品投入や販売促進効果などから、おにぎりや惣菜などの売行きがよい。(コンビニエンスストア)
- 気温が例年より高かったため、ペットボトル飲料やアイスクリームに動きがみられた。(コンビニエンスストア)
- 気温が高かった影響で、風邪薬をはじめとした医薬品が低調だった一方で、夏物商品の日焼け止めや制汗剤が好調だった。(ドラッグストア)
- お菓子や飲料を中心に価格の安いPB商品の売行きがよい。(ドラッグストア)
- 電気代の高騰を受け、省エネ家電の需要が高まっている。(家電大型専門店)
- エアコンや冷蔵庫において、販売単価の低い小型モデルを選ぶ人が増えている。(家電大型専門店)
- 引き続き防災用品の需要がみられたほか、強盗事件が多発していることを受けて防犯グッズが伸びた。(ホームセンター)
- 残暑の影響で暖房器具等の冬物商品の動き出しが悪かった。(ホームセンター)
- インバウンドの増加などから、ブランドバッグなどの高額品や化粧品が引き続き好調。(百貨店)
- 残暑の影響から、防寒着などの冬物衣料の動き出しが鈍かった。(百貨店)
- 新保安基準への対応に伴う自動車メーカーの生産停止が、マイナスの要因。(乗用車)
- 四国各県で国際線が多く運航していることで、他県を経由して訪れる外国人観光客が増えている。(観光)
- うるう年による逆打ち遍路の需要で、団体客が好調。(観光)
- 国内旅行について、新エリアの開業などで、テーマパークが人気。また年末年始は日並びがよく、旅行客がかなり増加。(旅行)

### ■ 生産活動 「一進一退の状況にある」

プラスチックは、堅調な需要を背景に、緩やかに持ち直しつつある。窯業・土石は、国内向け、海外向けともに動きがみられることから、緩やかに持ち直しつつある。電気機械は、一部に弱さがみられることから、弱含んでいる。化学は、医薬品の一部に弱さがみられることから、一進一退の状況にある。

- 食品梱包用は飲食店やコンビニ冷凍食品向けなどへの需要の高まりから生産量が戻りつつある。(プラスチック)
- 営業活動により新規取引先を獲得したことで、輸出量が増加。(窯業・土石)
- パソコン向けや自動車向けなど幅広い分野において半導体需要が落ち込んでおり、減産調整を継続。(電気機械)
- 医薬品の一部について、特許切れや在庫調整の実施により生産量減少。(化学)

## ■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率は横ばいとなっている。新規求人数は前年を下回っている。法人企業景気予測調査の従業員数判断 BSI をみると、12 月末は全産業で 37.7%ポイントと「不足気味」超となっている。

- 建設、運輸や医療、福祉を中心に、依然として人手不足感が強い。(公的機関)
- 医療、福祉ではロボットの導入、製造業では機械の導入により求人を減らすなど、様々な業種で省力化・省人化の動きがみられるようになっている。(公的機関)
- 人手不足により工場の稼働率が低下しており、受注に対して生産が追いついていない。(食料品)
- 人材確保のために、外国人大学生向けの会社説明会などを行っていく。(小売)

## ■ 設備投資 「6 年度は前年度を上回る見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」6 年 10-12 月期

- 製造業及び非製造業で前年度を上回る見込みとなっており、全体としても前年度を上回る見込みとなっている。

## ■ 企業収益 「6 年度は増益見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」6 年 10-12 月期

- 製造業及び非製造業で増益見込みとなっており、全体としても増益見込みとなっている。

## ■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数でみると、持家は前年を上回っているものの、分譲は前年並みとなっており、貸家は前年を下回っていることから、全体としては前年を下回っている。

- 貸家について、需要を見込める土地が減っていることなどから、利益確保が難しく、新規着工を控えている。(建設)

## ■ 公共事業 「前年度を上回っている」

- 前払金保証請負金額でみると、国及び県は前年度を下回っているものの、独立行政法人等及び市町村は前年度を上回っていることから、全体としては前年度を上回っている。

## 3. 各県の総括判断

|     | 前回 (6 年 10 月判断) | 今回 (7 年 1 月判断) | 前回比較 | 総括判断の要点                                                           |
|-----|-----------------|----------------|------|-------------------------------------------------------------------|
| 香川県 | 緩やかに持ち直している     | 緩やかに持ち直している    | ➡    | 個人消費は、緩やかに持ち直している。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、持ち直している。               |
| 徳島県 | 緩やかに持ち直している     | 緩やかに持ち直している    | ➡    | 個人消費は、緩やかに持ち直している。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。 |
| 愛媛県 | 持ち直しつつある        | 持ち直しつつある       | ➡    | 個人消費は、持ち直しつつある。生産活動は、一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。               |
| 高知県 | 緩やかに持ち直しつつある    | 緩やかに持ち直しつつある   | ➡    | 個人消費は、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。            |